

令和 5 年度 指定管理者導入施設 管理運営評価シート

1 評価対象施設の概要

施設名称	生駒市デイサービスセンター 寿楽				
所在地	生駒市有里町95番地2				
指定管理者名	社会福祉法人 宝山寺福祉事業団	指定期間	開始日	令和 3 年 4 月 1 日	
利用料金制適用区分	利用料金制		終了日	令和 8 年 3 月 31 日	
選定方法	公募	評価実施年	指定期間 5 年のうち 3 年目		
設置目的	老人福祉法（昭和38年法律第133号）第15条第2項の規定により、本市に老人デイサービスセンターを設置				
主な実施事業等	入浴、食事の提供、機能訓練、介護方法の指導等を行う事業その他市長が必要と認める事業。				

2 利用実績

利用区分等	単位	予定(計画・目標)	利用実績	対前年度比	増減の理由等
要支援者・要介護者	人	8,000	6,707	93.8%	コロナ感染症の影響あり

3 事業収支

		事業計画	事業報告(実績)	(参考)前年度実績
収入計	A	85,580,000	73,633,093	79,567,319
指定管理料				
利用料金収入	C	84,850,000	72,913,427	78,586,759
自主事業収入				
その他		730,000	719,666	980,560
支出計	B	85,580,000	85,719,276	85,452,369
指定事業費		85,580,000	85,719,276	85,452,369
うち人件費	D	68,270,000	66,375,230	65,115,904
うち再委託料	E			
自主事業費				
事業収支	A-B	0	-12,086,183	-5,885,050
利用料金比率	C/A	99.1%	99.0%	98.8%
人件費比率	D/B	79.8%	77.4%	76.2%
再委託費比率	E/B			
補足説明(必要に応じて記入)				

※人件費(D)及び再委託料(E)は主な支出内訳のため、DとEの合計額が指定事業費にはなりません。

4 利用者の意見把握状況

利用者の意見把握の実施の有無	有	実施方法	利用者アンケート・意見箱の設置・その他(聞き取り)
実施結果		意見内容等	対応実績等
		外出がしたい	気候の良い時期に、近く公園へおやつを持参し散歩をしたり、道の駅やドラッグストアに買い物に出かけた。

5 管理運営状況評価

施設の設置目的の達成（有効性）	
施設の目的や特性等に合致した管理運営（事業計画に則った管理運営、施設の有効活用による設置目的の達成等）	<p>指定管理者による自己評価</p> <p>法人、事業所の事業計画に沿って事業を運営している。</p> <p>市の評価</p> <p>法人及び事業所において当該施設の目的に則した事業計画を作成し、それに沿った運営を行っている。</p>
市民の平等な利用の確保（平等な利用への配慮、公平で適切な利用者の決定等）	<p>指定管理者による自己評価</p> <p>ケアマネジャーより依頼があれば、利用者の状況などで選ばず公平に受け入れを行っている。</p> <p>市の評価</p> <p>介護保険制度及び市条例を遵守し、ケアマネジャーとの連携を密にし、様々な状況の利用者の受け入れを積極的に行っていただいている。</p>
利用者の満足度（利用者の意見把握結果による満足度の状況、意見等に対する取組状況、苦情等に対する対応等）	<p>指定管理者による自己評価</p> <p>個別聞き取りにより、満足度向上に努力している。苦情に関しては、即座に返答することを心がけている。</p> <p>市の評価</p> <p>日々の利用者や家族への個別聞き取りにより利用者の状況を把握し、満足度向上につながるよう運営されている。</p>
経費の縮減等の効果（効率性）	
経費の縮減等（経費縮減の具体的な取組、効果等）	<p>指定管理者による自己評価</p> <p>前年比とデータで把握している。すべてにおいて高騰により増額となっている。引き続き節約・節電などに努めている。</p> <p>市の評価</p> <p>生駒市環境マネジメントシステムに基づき、光熱水費削減に取り組んでいただいているが、近年の燃料費高騰に苦慮されている。設備機器の経年劣化については市に遅滞なく報告し対応いただいている。</p>
収入の増加（収入増加の具体的な取組、効果等）	<p>指定管理者による自己評価</p> <p>定期的な営業や、SNSなどにより情報発信しているが、一部の利用者はコロナ感染後、状態変化により入院・退所などによって稼働率の減少が起きている。</p> <p>市の評価</p> <p>Instagramによる情報発信や法人内での連携を行い、利用者の増加に努めている。新型コロナウイルス等で利用者の変動が多く苦慮されている。</p>
適正な施設の管理運営（適正性）	
施設の管理運営の状況（適正な人員配置、従業員の能力・資質向上、広報活動、環境行動の取組状況、地域との連携等）	<p>指定管理者による自己評価</p> <p>人員については、基準以上の配置をしている。動画配信の研修を受講し、職員の資質向上を図っている。数年ぶりに夏祭りにボランティアを呼び出すことができた。</p> <p>市の評価</p> <p>オンライン研修を取り入れながら積極的に様々な研修を実施し、職員の能力向上を推進されている。法人内だけでなく地域の方とも連携していただいている。</p>
自主事業の取組（施設の有効活用による市民サービスの向上への効果等）	<p>指定管理者による自己評価</p> <p>地域のニーズから施設を開放するまでには至っていない。</p> <p>市の評価</p> <p>地域の方との交流の中で意見収集を行われているので、今後も積極的に多方面から意見を集め事業に活かしていただきたい。</p>
安全管理、危機管理体制等（個人情報保護、事故発生時の対応、危機管理体制等）	<p>指定管理者による自己評価</p> <p>個人情報の取り扱いは、職員全体で徹底している。委員会を中心に危機管理体制を重視している。起こった事故に対して、報告書を活用し原因を追及、再発防止に努め、家族への説明も徹底している。</p> <p>市の評価</p> <p>緊急時に備えた訓練を行い、安全管理・危機管理体制の構築に努めていただいている。個人情報の取り扱いも適切に管理されている。</p>

サービスの安定的な提供（安定性）	
事業収支（自主事業を含む）の状況（事業収支の妥当性、安定的な事業継続等）	
指定管理者による自己評価	
クラスターには至らないが、コロナ感染者が度々発生し、稼働率の減少が著しい。発症した一部の利用者は重度化し利用を中止となる場合もあり、稼働率が安定しない。法人の規模によりなんとか事業継続ができています。	
市の評価	
コロナや熱中症等の予防や物価の高騰等多くの課題がある中、介護サービスの提供を継続してできるよう努力いただいている。	

6 指定管理者の財務の状況

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
資産	6,362,576,511	6,787,645,467	7,599,641,769
流動資産	991,256,096	1,232,465,566	1,475,484,050
固定資産	5,371,320,415	5,555,179,901	6,124,157,719
負債	453,856,873	622,540,598	1,215,896,035
流動負債	309,530,688	489,198,730	724,338,019
固定負債	144,326,185	133,341,868	491,558,016
純資産	5,908,719,638	6,165,104,869	6,383,745,734
基本金	778,885,360	779,065,360	787,653,360
事業活動収入	3,686,717,142	3,718,147,569	3,758,938,689
経常収支差額	84,352,517	120,601,420	59,509,388

7 指定管理者の経営状況（財務・資産関係指標）

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
負債比率 (流動負債+固定負債)/純資産×100	7.7%	10.1%	19.0%
固定比率 固定資産/純資産×100	90.9%	90.1%	95.9%
流動比率 流動資産/流動負債×100	320.2%	251.9%	203.7%
固定長期適合率 固定資産/(純資産+固定負債)×100	88.7%	88.2%	89.1%
総資産回転率 売上高/資産×100	57.9%	54.8%	49.5%
総資産経常利益率 経常利益/資産×100	1.3%	1.8%	0.8%

8 総合評価等（今後の業務改善に向けた考え方）

指定管理者による自己評価
コロナが弱毒化したといわれているが、年間で数名感染されている。利用者によっては、重度化され利用が中止となり施設入所になることもある。施設内で感染者が発生すると、急のため休む利用者も増えるので、稼働率が安定せず収入が減少してしまっている。
市の評価
コロナの影響や燃料費等の物価高騰により、人材的にも経済的にも苦しい状況のなか、介護サービスの安定した提供に努め、多種多様な状況の利用者及び家族の日常生活のサポートに尽力されている。介護サービス事業所にとって、困難な状況が続いているが、今後も継続して感染対策や熱中症予防に努めていただき、高齢者の日常生活を支える重要な施設として安定した運営に取り組んでいただきたい。